

持株会社としてのファーストリテイリング

松下 正

株式会社ファーストリテイリング
取締役

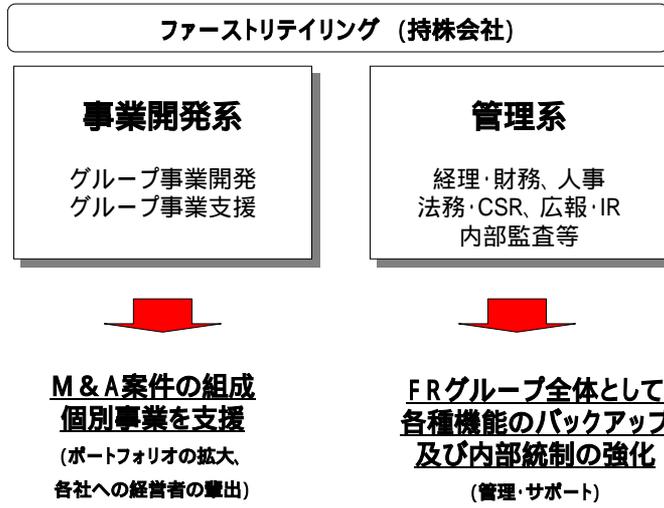
1

持株会社の目的

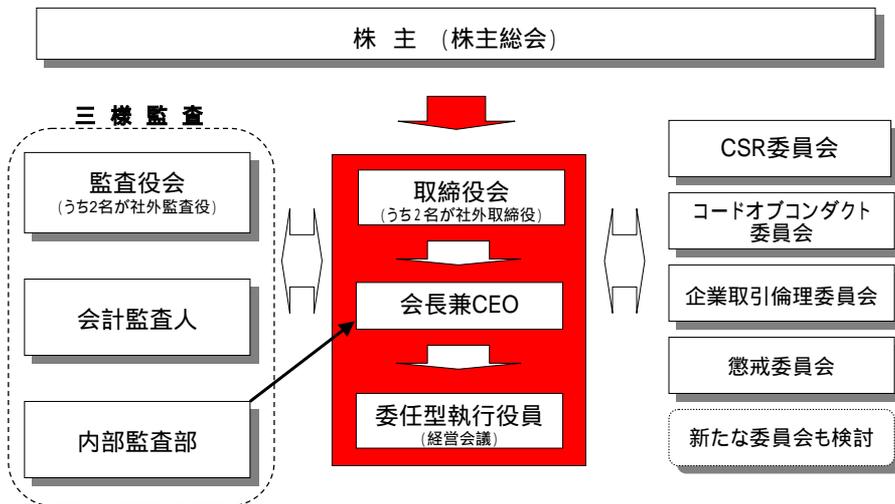
- グループ企業のコーポレートガバナンスの確立
- 優秀な経営者人材の獲得、育成
- 新規事業やM&Aによるグローバル化、グループ化の実現

2

持株会社体制



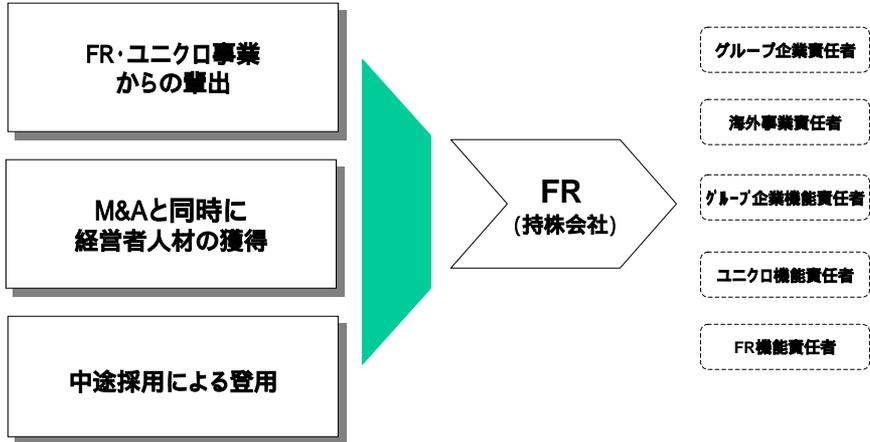
コーポレートガバナンスの継続的強化



グローバル、グループ経営のためのガバナンスと内部統制の実現

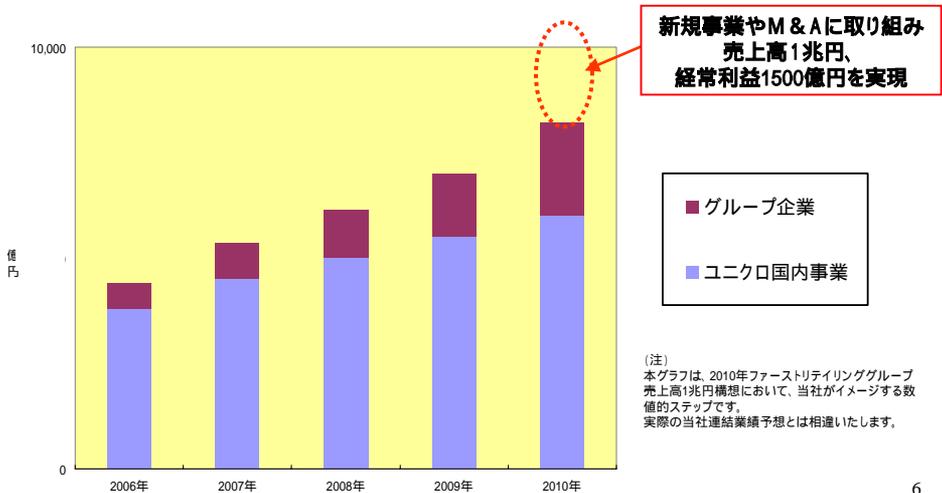
経営者人材の獲得、育成

発掘 抜擢 フォローアップ



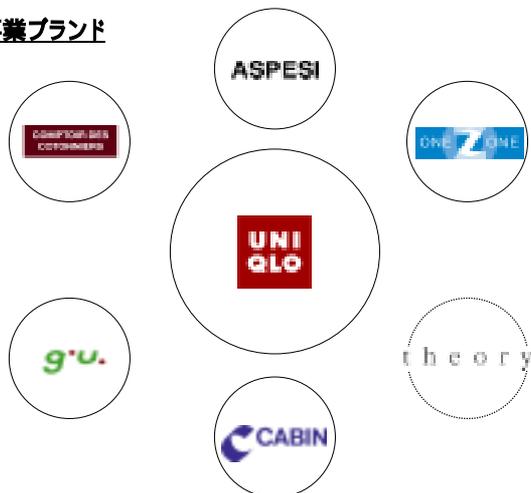
M&Aの位置づけ

ファーストリテイリンググループ 売上高イメージ



- 国内を中心に、ユニクロのSPAとしての強みを活かす
- EUを中心としたグローバルブランドポートフォリオの拡充
- 世界の主要市場にて、FR・ユニクロのプラットフォームの構築

ユニクロと国内事業ブランド



店舗オペレーション、出店開発力、高効率・高品質サプライチェーンなど、ユニクロのプラットフォームを最大限に活用する

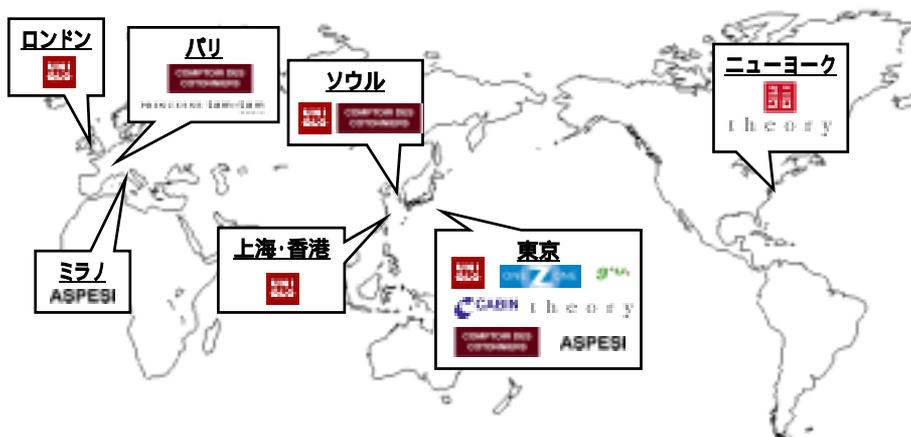
セオリー、CDC、PTTの買収や資本参加

- アフォードブルラグジュアリーを中心
- ローカルブランドから世界ブランドに成長させる
- それぞれのブランドが売上1000億円程度を目指す

収益性、成長性、ROIなどの指標により、規律ある投資

- フランス、イタリアなどのローカルビジネス
- アパレル、バッグ、靴、アクセサリーなどのSPA事業

世界の主要市場で企業グループと経営者チームをつくる



各市場に根付いたグローバル経営体制の実現